

令和八年度 国語 出題意図

第一問

哲学的な課題を扱った文章について、文脈を踏まえつつ内容を正確に読み取る力と、その内容を的確に再構成し指定された字数の文章で表現する力、さらに論理的な思考力をみる。また、基本的な語彙力と、それを活かして漢字を正しく筆記できる力も問う。

第二問

中世の王朝物語を取り上げ、古典常識や語彙・文法の知識と、それらを駆使して問題文全体の文脈を正確に把握する能力、現代語訳や内容の説明を的確に行う能力をはかる。

第三問

問一 漢文の知識を問う問題。助動詞・副詞・前置詞等の基本語句について、正確な読みの理解を問う。

問二 漢文の理解力を問う問題。助字を含む文に対し、正確な日本語に訳出する能力を問う。

問三 漢文の知識と理解力を問う問題。助字を含む文に対し、句法に基づいて正確に書き下す能力を問う。

問四 漢文の知識と理解力を問う問題。助字を含む文に対し、句法に基づいて正確に書き下し、また正確な日本語に訳出する能力を問う。

問五 漢文の理解力と日本語の表現力を問う問題。本文の内容を正しく理解し、適切な日本語で表現する能力を問う。

第四問

現代人を包囲する情報環境に関して論じた文章について、文脈を踏まえつつ内容を正確に読み取り、問題文中の表現を適宜援用しながら指定された字数で要約する力を問う。